

『講演会通信』 神の力による伝道

JAPAN2017EVANGELISMUPDATE

創刊号

2017年
5月

6月2 - 4日開催の聖書研究法セミナー

前回のニュースレターにて、まもなく牧師や信徒向けの特別セミナーが6月第一週目の週末に開催されることをお伝え致しました。「わかちあう力」と題されたセミナーは隣人や友人に向けた効果的な聖書研究法の学びとなっています。

今回のセミナーの講師は北アメリカ支部にあるVOPバイブルスクールディレクター兼、世界総会の安息日学校部／信徒伝道部副部長のカート・ジョンソン博士です。今回、このように日本でセミナーを開催して頂けることを光栄に思います。ジョンソン牧師は世界中で小グループや個人伝道のセミナーをも開催されています。また、多くの書籍や聖書研究教材も執筆されています。その中には、先月のトレーニングで取り上げた内容『ひとりぼっちのいない教会』という書籍もあり、本著は日本語でも出版されています。

天沼教会の方や近隣の方であれば、金曜の晩から日曜の昼まで持たれるすべてのセミナーに出席されることをお勧めします（下記参照）。その他の教会の牧師や教会員は天沼から発信されるインターネット放送を視聴することで、参加することが可能です。神の働きの中で個人的にできる最も楽しいことの1つは、他の方々が聖書の御言葉を理解するのを助けることや、聖書の御言葉でいろいろな質問に答えることです。ぜひともご参加ください。

人々の人生に聖書研究を通して真の変化をもたらすようにとあなたは招かれています。

聖書研究を誰かと一緒にしたいと考えたことはありますか。始める方法や、上手に行う方法を知りたいですか。

わかちあう力

聖書研究トレーニングセミナー

2017年6月2 - 4日 天沼教会

フィールドスクール参加教会にもネットで配信

6月2日(金)	19:00-21:00	祈りの必要性
6月3日(土)	11:00-12:30	礼拝メッセージ
6月3日(土)	14:00-17:00	訪問方法
		聖書研究の授け方
6月4日(日)	09:30-12:00	小グループを組織し導く 学びの時間



カート・ジョンソン先生は北アメリカ支部にあるVOPバイブルスクールのディレクターであり、世界総会の安息日学校部／信徒伝道部の副部長でもあり、世界中の聖書通信講座をも担当されています。ジョンソン牧師は世界中で小グループや個人伝道のセミナーをも開催されています。また、多くの書籍や聖書研究教材も執筆されています。その中には、『聖書研究の授け方』や、『ひとりぼっちのいない教会』（日本語でも出版されています）、『終末における小グループ』という書籍が英語やスペイン語、ポルトガル語、韓国語で出版されています。

この分野における専門家から学べる特別な機会をお見逃しなく！
10月のための準備を今から始めましょう！

セミナーは天沼教会で開催され、インターネットでも視聴可能となっております

6月2日(金)	19:00 - 21:00	祈りの必要性
6月3日(安息日)	11:00 - 12:30	礼拝説教
	14:00 - 17:00	訪問方法
		聖書研究の授け方
6月4日(日)	09:30 - 12:00	小グループを組織し導く



アドベンチストサーカス



少し前に、ブラジルのある教会員が家の前で数か月間、大きなサーカス集団が広い敷地で準備しているのを目撃しました。巨大なテントの中で行われるサーカスは、世界の、ある地域では今でも見ることができます。彼女はそのサーカス集団の男女や動物が働き移動するのを見て、「主よ、この人々を祝福するために何が出来るでしょうか。やるべきことを教えてください」と祈りました。しばらくして、はっきりとした命令が彼女の心に浮かびました。「レモネードを作りなさい」

その日は暑く、200人もの人々がとても一生懸命働いていました。アドベンチスト信徒の女性は隣人から大きなポットを借り、たくさんの冷たいレモネードを作りました。サーカス団員は知り合いでもない人からこんな素敵なことをしてもらえたことにとっても感謝していました。その内の何人かの団員が、彼女が教会に通うクリスチャンであることを知り、聖書を知っているかたずねてきました。毎日聖書を読んでいると彼女が応えると、聖書の学びを助けてもらえるかたずねてきました。聖書研究を受けた経験はあまりありませんでしたが、彼女は神の助けがあればすべては可能であることを知っていました。神は信頼できるお方だと、彼女は知っていました。

聖書研究参加する人の数は、週を追うごとに増えていきました。時間がたつとともに、100人以上もの人々が、バプテスマを受けて教会員になる準備が整いました。その中にはサーカスの団長もいたのです！しかし、彼らはあるジレンマを抱えることとなりました。サーカスのショーは、土曜日にやるのが一番成功することをよくわかっていました。彼らはサーカス業の仕事をやめなければならないのでしょうか。彼らはその地方にいる何人かのアドベンチストの牧師たちにどうすべきか尋ねました。その牧師たちはサーカスをあきらめ、他の仕事に就くよう、彼らにすすめました。サーカス団長はその答えに満足できなかったのも、もっと若い世代のアドベンチストの牧師たちにたずねてみました。彼らは創造的に考えるよう勧められました。そして、この仕事を神にささげて、「アドベンチストサーカス」となることを、すすめてくれま

した。

サーカス団員たちはこの考えを気に入りしました。そこで、毎週金曜の午後になるとサーカスの会場を閉じて安息日の間は休みとし、次のショーは土曜の夜までに行いませんでした。彼らはキリストの香りを放つ者として振舞い、休憩時間には、いつものようにピエロが出て来て群衆を楽しませました。ところが今回は、大人や子どもたちを笑わせた後、ピエロは少し間を取ってから、真剣な表情に変わりました。彼は次のように語りました。「ここに来られている人たちの中には苦しみを和らげるために来られている人がいることを知っています。私たちは孤独で、傷つき、絶望しているかもしれません。人生は上手くいかないこともあり、サーカスで楽しみ、たった一晚だとしても、ほんのひと時、現実世界を忘れようとしておられるかもしれません。私は経験者なのでよくわかります。しかし今では、サーカス以上に素晴らしく、喜びを与えてくださる方を知っています。その方と一緒にいることで、私は毎日、平安と真の喜びを得ています。私は聖書の中に私の新しい友を見出しました。もし私が学んだことに興味がある方がおられたら、アッシャーが聖書の学びのリクエスト用紙を渡します。私たちはあなたも意味ある人生を見出すよう、願っております。

アドベンチストサーカスはその町で救霊の力となりました。サーカス伝道の結果、何百人もの人々がキリストへと導かれ、アドベンチスト教会でバプテスマを受けたのです。

あなたにたずねたい質問があります。「あの女性が、もしあの暑い日に他の人を祝福するために何ができるか主にたずねていなければどうなっていたでしょうか」。あなたも同じ質問を神に投げかけることができます。神は答えて、あなたを驚かせるかもしれません。

「しかし、あなたたちは勇気を出しなさい。落胆してはならない。あなたたちの行いには、必ず報いがある」歴代誌下15:7

ご存知ですか

- 聖書は66の書簡からなり、1600年もの時間をかけ、40人もの筆者によって記されたことを知っていますか。あなたはその筆者たちのほとんどがお互いを知らないにも関わらず、聖書の主張は一貫しているをご存知でしょうか。
- 世界文学の専門家のある人は、聖書はとても独特な本で、他の宗教文学と比較することは出来ないと言っていることを知っていますか。
- 他の古代書物は原本が出来てから何百年経っても、いくつかの写本だけしかないにも関わらず、新約聖書の写本は、原本が出来てからたった45年しかたっていないときに、すでに写本や断片が24,000以上もあったことを知っていますか。写本の数が少なれば少ないほど、また、写本が書かれた時期が原本の書かれた時期から時間がたっていればたっているほど、写本の内容の信頼性が低くなることは明白です。このことは、聖書が他の古代書物より信頼できる書物であることを暗に示しています。聖書は独特な書物なのです。